

特別支援学校の図書館機能の充実事業

特別支援教育課

1 事業目的

特別支援学校の児童生徒の障がい特性等に応じた多様な図書整備による学びの充実及び図書館システムの導入による貸出業務の効率化等を推進する。

2 事業内容

(1) 図書館システムの導入

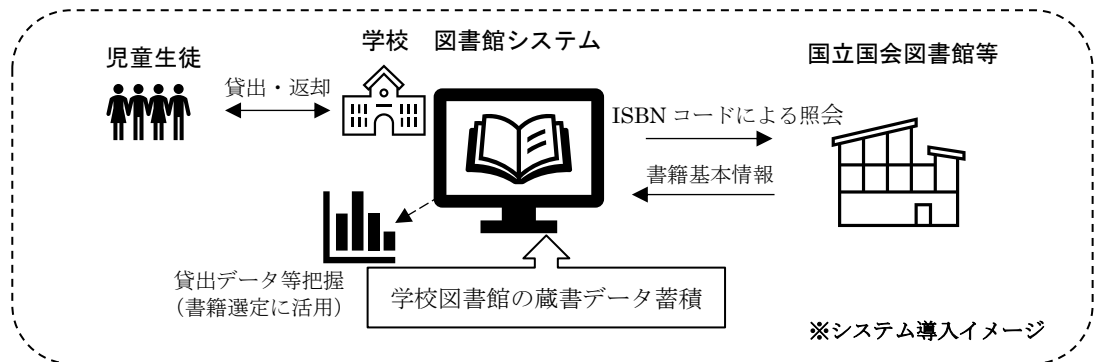
図書の貸出業務を電子化（バーコード利用）する図書館システムの導入

<導入の効果>

- ・図書館の蔵書管理や貸出業務の効率化（購入図書の受入や蔵書点検に係る期間を短縮）
- ・電子化により、児童生徒の興味関心の把握、実社会への対応、プライバシーの保護等

<図書館システムの概要>

- ・主な機能は、蔵書管理、利用状況把握、貸出・返却管理
- ・書籍の裏表紙等に印刷された ISBN コードを用いて、インターネットから書籍情報を入手し、各学校専用の蔵書データを蓄積
- ・バーコードリーダーによる貸出業務及び利用状況のデータ活用による児童生徒の興味関心の把握



(2) 図書活動の充実に向けた取組

- ・「デジとしょ信州」等の電子書籍の利用を促進
- ・特別支援学校における好事例集の作成や学校間で連携した図書活動の推進

3 令和6年度予算額 1,877万9千円